



農協祭りで農業相談

■とき 11月16日(土)・17日(日)
午前9時～午後4時
■ところ 長岡農協、南国市農協(17日は南国市農協のみ)

情報紙コンクール

四国で最優秀賞

四国地区農業委員会の情報紙コンクールが行われ、市農業委員会発行の「のうみん ネットワーク、兼山・類次・香長平野」が最優秀賞に選ばれました。

今年も農協の収穫祭や農協祭りの会場で、農業相談を行います。農業委員と職員が相談を受けますので、お気軽にご利用ください。

南国歌壇

睦まじく県展を観る老ふたり
夫婦ではない友達という
篠原 山本 茂
鋸屑を身に浴び乍ら枝打ちの
夫に木洩れの斑ら陽の射す
外山 金田初美
道すがら手にことわりの楓葉
は 亡夫に手向けむ一枝紅葉
立田 池田小村

萩の花こぼるることくすぎし
人 ふたたびまみゆことあら
なくに 大埔 中田憲秀
思いぐさの寄生またるる頃と
なりぬ 大萱のもとわくわく
探る 岡豊町 葛目治子
里日和刈田の隅に山鳩の 水
場求めて連添い憩う
中谷 北村照美

に続いて、今回は最優秀賞を受賞したものです。

農業委員会が

発足40年

今年、農業委員会法が施行されて四十年。

南国市の農業委員は四十人で、うち三十人は選挙で選ばれる委員、十人は農協、農業共済組合選出の理事、市議会推薦の学識経験者となっております。任期は三年で、来年十一月に改選されます。

農業、農業者の代表機関として農地関係のほか、農業相談、シンポジウムの開催、建議や提言などに取り組んでいます。

南国柳壇

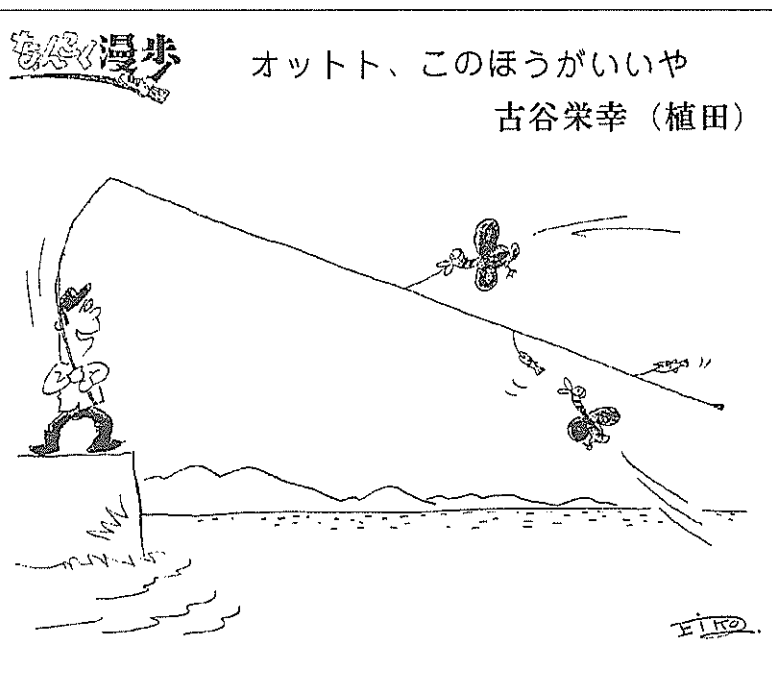
来てうれし帰ってうれしやん
ちや孫 田村 川口若春



南国俳壇

陸の風より秋めきし海の風
円描いて高く飛び行く渡り鷹
遠く来て木の実時雨に会う山路
仏膳の献立帳や秋彼岸
木の如き高き草ありくつわ虫
車より助っ人一家温室用意
命綱片方垂らし松手入
瞬ける星に離れて後の月
秋刈って残りし杭の夜に入りぬ

岩城鹿水 (柿の実会)
杉本 猛 ()
小松千鶴 ()
久保仁子 (南国波句会)
竹島いはほ ()
浜田久子 ()
吉川 節 (国分菰餅俳句会)
竹内紀子 ()
高橋以登 ()



オットト、このほうがいいや
古谷栄幸 (植田)